

第1回 霧島市中小零細企業振興会議 会議録

開催日時	平成27年12月21日(木) 13:30~15:00
開催場所	国分シビックセンター 3階 庁議室
出席委員	【委員】 重久 真一 委員、津田和 亨 委員、山田 まゆみ 委員、前田 美千代 委員、西重 保 委員、清水 誠 委員、加藤 信幸 委員、前田 義朗 委員、大山 隆弘 委員、稲垣 知成 委員、古川 浩史 委員、山之内 誠 委員、古川 秀人 委員、瀬戸 雄作 委員、(今給黎委員 代理) 青木 様
事務局	池田 商工観光部長、谷口 商工振興課長、野崎 主幹兼商工観光政策グループ長、有菌 主事

【概要】

○市長より委員に委嘱状交付

代表して重久 真一委員に交付。

○市長あいさつ

年末のお忙しい中、委員をお引き受けいただき、また本日それぞれのお立場で会議にお集まりいただき感謝申し上げます。

昨今の厳しい経済情勢、そしてグローバル化・少子高齢化等の社会構造の変化の中で、市内企業は大変なご苦勞、努力をされていると存じている。

このような情勢において、ここ5年から10年間の国レベルの動きとして、中小企業、特に小規模企業の意義、重要性が見直されてきている。法の改正や新規制定により、国や地域の経済・社会発展に大きく寄与する重要な存在であるという「中小零細企業の意義」を明示し、その持続的発展のための支援を国として打ち出しているところ。

先日、東京で内外情勢調査会に参加し、安倍総理の話聞く機会があった。中小零細企業を舞台としたドラマ「下町ロケット」を例に出して日本の技術力やイノベーションの話があり、国のトップが中小零細企業に対し支援をしていくという考えを示された。

こうした動きの中、当市でも中小零細企業の振興を考えなければということで、霧島商工会議所、霧島市商工会、霧島経済同友クラブ、鹿児島県中小企業家同友会の方々にご協力をいただきながら今年7月に中小零細企業振興条例を制定した。

条例では、市の責務や関係者の役割を明記し、霧島市及び関係者が相互に連携して中小零細企業の振興を推進するとしている。そのためのご意見をいただく場、連携の場として本日、皆様にお集まりいただいた。会議の開催は県内でも初であるが、地域ニーズが多様化してきている中、行政だけでは、なかなか、どこに真のニーズがあるのか、どのような連携を模索していけばいいのか見えづらいところもあるので、皆様のご知見や率直なご意

見をいただきながら、市としても中小零細企業の振興を推進してまいりたいと考えている。

皆様におかれては、それぞれの立場で大変ご多忙かと思うが、霧島市の中小零細企業の持続的発展、そして経済・社会の活性化のためにご協力をお願いします。

○委員、事務局よりそれぞれ自己紹介

○会長・副会長選出

委員の互選により、前田 義朗 委員を会長に、加藤 信幸 委員を副会長に選出。

○議事

(1) 中小零細企業振興条例制定までの経緯について、(2) 中小零細企業振興条例、振興会議について事務局より説明。

(委員)

自分は鹿児島工業高校の出身である。先日子どもたちと意見交換会をし、「皆さんは卒業したら県内、県外どちらを希望するか」と聞いたら県外希望が3/4であった。他1/4も公務員希望が多い。中小企業の希望は本当に少ない。霧島市にも国立高専、第一工大、隼人工業等、工業系高校がいっぱいある。その子どもたちの進路について実態はつかめているか。

(事務局)

霧島市の工業系学生については、50%が県外、25%が市外、残りが市内というような状況。高専においては県内が1割となっており、卒業されて市外に出て行く人は9割。地方創生の中で学校と連携をはかって、出来るだけ地元就職してもらえよう取組を始めたところ。

(委員)

子どもたちの社会体験、インターンシップはどのくらい進んでいるのか。

(事務局)

数字では持っていないが、昨日も市役所に学生がインターンシップで来たところ。民間でも当然あるかと思う。学生に職場を知っていただくのは重要と考えている。

今後進めていくには当然受け皿は無いといけない。HWの所長さんもいらっしゃるし、市としては企業誘致を進めているところであるので、連携をとりながら、市内就職者を増やすよう取り組んでいきたい。

(委員)

県内企業は求人の提出が遅いという話も聞く。企業側も商工会、商工会議所等を通じて努力をしなければならないのではないか。地域貢献の第一は雇用。今のままでは大事な人材から県外に出てしまう。

(委員)

おっしゃるとおり県外希望は多いが、昔からすると県内希望も増えている。しかし受け皿が少ない状況。求人を早く出してくださいというお願いは毎年労働局で行っている。先日の地方創生会議でも発言したが、学校の段階から地元企業の良さなど情報提供して行かなければならないのではないか。

(3) 霧島市の現状について、(4) 中小零細企業振興施策について事務局より説明。

(委員)

商店街活性化補助金について、28年度はどのくらいの申込みがあったのか。内容は。

(事務局)

街路灯のLED化の関係とソフト事業の2件申込みがあった。

○その他

事務局より資料8 霧島市総合戦略について説明。

○閉会